

第8回庄原市行政評価委員会 会議録（摘録）

1. 開催日時 令和2年10月21日（水）
開 会：13時25分
閉 会：14時25分
2. 開催場所 庄原市役所 5階 第2委員会室
3. 出席委員 石川芳秀 委員（委員長） ・ 清水孝清 委員（副委員長）
若林隆志 委員 ・ 名越圭佑 委員 ・ 水戸美代子 委員
檀上理恵 委員 ・ 箕越美紀子 委員
4. 欠席委員 なし
5. 出席職員
企画振興部 企画課長 東 健治
環境建設部 都市整備課長 久保 隆治
都市整備課 建築係長 藤谷 克信
総務部 行政管理課長 加藤 武徳
行政管理課 行政管理係長 奥山 寿春
行政管理課 行政管理係 小林 裕美
6. 傍聴者 ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止
7. 会議次第 別紙のとおり
8. 会議経過 別紙のとおり

第8回庄原市行政評価委員会次第

令和2年10月21日(水) 13:30から
庄原市役所 5階 第2委員会室

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

3. 評価意見の総括

(1) 県立広島大学連携事業 資料1

(2) 木造住宅耐震改修促進事業補助金 資料2

4. 今年度の評価まとめ 資料3

5. その他

6. 閉 会

会議経過

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

最終回となります。本日もご協力をお願いします。

3. 評価意見の総括

(1) 県立広島大学連携事業

総括意見	評価：拡充
<p>教育・研究機能等を有する大学は、「地域の宝」であり、地域課題解決・政策提言をいただくなど、本市にとって、今後も県立広島大学との連携は必要と考える。そのため、現在希薄化している関係に対し、連携が深まるような取り組みに努められたい。</p> <p>なお、包括協定の効果を発揮するため、本市をより知ってもらう取り組み（日頃から学生が地域に入っていくやすい環境をつくる等）や研究への助成が必要と考えるが、市と大学が共に高まりあうことができる関係を長く築くためにも、お互いが有意義な取り組みとなるよう配慮されたい。</p>	

(2) 木造住宅耐震改修促進事業補助金

総括意見	評価：現行どおり
<p>本事業は、地震による建物倒壊の被害から生命・財産を守り、安心安全な暮らしのための一助となることから「現行どおり」とするが、実績が少ない現状に対しては、次の点について考察し、対応を図られたい。</p> <p>(1) 耐震化の必要性やニーズに沿う情報（組み合わせ可能な他の補助金や耐震化診断等に係る価格・手法の相談窓口紹介など）について、より有効な方法・機会を利用した周知。</p> <p>(2) 需要に沿う、使いやすい制度となるよう既存制度の改善。</p>	

4. 今年度の評価まとめ

－ 事務局より資料説明 －

5. その他

6. 閉 会

－ 行政管理課長あいさつ －

委員長をはじめ、委員の皆様方には、大変お忙しい中、9月に中断はございましたが、約3か月に渡り行政評価委員会へご参加、また、様々なご意見をいただきましたことに対しまして、お礼を申し上げます。

行政評価委員会は、皆さんからの様々な貴重なご意見をいただける、また、我々が全く感じていなかったような様々なご意見をいただける貴重な会議でした。

コロナに始まり、暗いニュースが多いですが、より良い庄原市に向けて、皆様方の意

見を市政運営に反映できるように頑張っていかなければならないと改めて感じたところでございます。

今後の行政評価の在り方につきましても検討を進め、来年度、新たな形でスタートすることになるかと思いますが、今後ともご協力いただきますようお願いし、簡単ではございますが、お礼のあいさつとさせていただきます。

－ 委員長あいさつ －

委員の皆様方には本当に多忙なスケジュールの中をご参加いただきまして誠にありがとうございました。

非才な委員長でございましたが、皆様方に支えられ、この大役を全うできたことに大変感謝しております。

これから寒くなります。体調にはご留意頂き、今後ともこの縁を大事にし、ご活躍いただきたいと思います。大変ありがとうございました。